

※2018年8月9日（木）17時00分解禁※

株式会社 ABC ライツビジネス

山戸結希企画・プロデュース映画『21世紀の女の子』へ、
監督公募約200名の中から新人監督の参加が決定！

山戸結希 企画・プロデュース
21世紀の女の子
21st Century Girl
produced by Ū-Ki Yamato



ABC ライツビジネスが幹事社として製作中の映画『21世紀の女の子』(英題:21st Century Girls)。
山戸結希監督が企画・プロデュースを務める本作には、80年代後半～90年代生まれの新進映画監督、現在総勢14名が集結。オムニバス全編に共通した“あるひとつのテーマ”を、各監督が8分以内の短編で表現するオムニバス作品です。

3月に開催されたキャストオーディションには、およそ2000名の応募が寄せられ、異例となる10人以上の監督が、常に見守る中で開催されました。(写真あり)

映画『21世紀の女の子』が今年の4月、「来たれ！21世紀の女の子」と銘打って開催した“監督公募”には、応募条件は、8分間の脚本執筆か、企画へのマニフェストか、過去の映像作品のいずれかの提出という短期間の中での高いハードルにも関わらず、およそ200名の応募が寄せられました。

そして最終審査の結果、「金子由里奈」さん(1995年10月生まれ。立命館大学在学中)が参加することが決定致しました。

金子由里奈監督もまた、オムニバス全編に共通した“あるひとつのテーマ”に関しての、8分以内の短編を製作します。山戸結希監督に【今回の映画における出会いが、最も大きなきらめきを作り出せる可能性を秘めた存在】と評された、金子由里奈監督の作品にもご期待ください。

■監督公募「金子由里奈」コメント

雲の上の存在と思っていた山戸結希監督に私の存在を見つけてもらえて、孤独のしこりが一瞬にして溶けるように嬉しかったです。尊敬する映画監督の皆様と『21世紀の女の子』という一本の映画を作り上げて行くこと、緊張しますが楽しみです！そして、映画館に座る誰かの日常とこの映画が出逢えることが何よりも嬉しいです。

<参加監督>

山戸結希、井樫彩、枝優花、加藤綾佳、坂本ユカリ、首藤凜、竹内里紗、夏都愛未、東佳苗、ふくだももこ、松本花奈、安川有果、山中瑤子、金子由里奈（監督公募）

企画・プロデュース：山戸結希

公開：2019年新春 全国劇場公開予定

製作：21世紀の女の子製作委員会

製作幹事・配給・宣伝：ABCライツビジネス

製作・配給協力：映画24区 和エンタテインメント

21世紀の女の子公式HP：<http://21st-century-girl.com>

本件に関する問い合わせ先：21世紀の女の子製作委員会 垣内宛

電話番号 070-1318-6685 メールアドレス 21info@abc-rights.co.jp



～映画『21世紀の女の子』オーディション風景より～

キャストオーディションには、総勢2000名の応募が寄せられました。